

- 平成23年度教育関係予算概要
- 市教委&各校園の取組の取組 紹介

小高連携事業「農芸高校」で学ぶ摩気小児童



耐震化後の安心安全な『殿田中体育館』



ほんたんわくわくキッズ 美山芦生



今年も学ぶ～南丹大学開講式～



府・歯科保健文化賞受賞！(川辺小の取組)



平成23年度も、早や4ヶ月が過ぎようとしています。
この間、南丹市では、子どもたちの「豊かな学び」と「たくましく生きる力」を育むため、幼稚園・小学校・中学校間の連携した取組や、各校・園の特色のある教育活動をスタートさせました。
また、家庭や地域との「つながり」をテーマとした社会教育・学校教育の一体的な教育施策や、南丹市の将来の教育の在り方を検討する懇話会や検討委員会をスタートさせています。本号では、これらの取組を紹介いたします。

災害に備えて

「防災訓練」の実施 ～安全教育の推進～

南丹市では、この度の東日本大震災を受けて、「これまで想定してこなかったことも想定した安心・安全対策」をキーワードに、すべての学校・園で防災計画の見直しを行いました。早速、各校園において緊迫感のある『防災訓練』が実施されています。写真掲載の吉富小学校では、六月十九日(日)の日曜参観後に「大雨・洪水警報発令、通学路の一部が冠水」という想定で、安全下校訓練を実施。保護者への児童の「引渡訓練」が行なわれました。児童の緊急集合や家庭への連絡、引渡カードを用いた各家庭への児童の引渡しまでの手順を確認するもので、東日本大震災を教訓にしようとする保護者も参加しての実施となりました。



～安心安全な登下校に～ 「地域見守り隊」本日も活動中

南丹市立学校では、児童生徒の登下校に関わり、本年度も保護者や地域の方々にお世話になって、児童生徒の安心・安全を確保する取組が進められています。
毎日、児童生徒らに温かい声をかけていたり、交通量の多い道では、行き交う車への注意を促したり、横断歩道を通って子ども達が安全に気持ちよく登下校できるようにご尽力いただいたりと、様々にお世話になっております。
こうした活動に、進んでボランティアとしてご参加いただいている皆様に大変感謝しております。今後とも、地域の中で、健やかな子ども達の成長を温かく見守ってくださる「地域見守り隊」の取組に、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。



南丹市の「これからの教育の在り方を考える」懇話会・検討委員会をスタートさせました！

南丹市の将来を展望し、向こう十年間を見通した教育ビジョンについて検討を行う《南丹市教育の在り方懇話会》を設置し、六月二日からこの検討を開始しました。また、これを受けて、南丹市の将来を担う子どもたちの「豊かな学びと育ちを促し、たくましく生きる力を育むための教育環境の在り方」を検討するため、教育学等の専門分野からの学識者や、豊かな教職経験を持つ有識者らで構成する《学校教育環境整備等検討委員会》をスタートさせました。併せて、中学校給食未実施校の給食実施の在り方を検討する《中学校給食在り方検討委員会》も同時スタートさせました。
初回会議にあたり、それぞれに座長・委員長を選出し、森教育長から座長・委員長に対し、提言依頼や検討事項の諮問を行なった後、《南丹市教育の在り方懇話会》では、「南丹市のこれからの教育について」、また《学校教育環境整備等検討委員会》では「豊かな学びと育ちを促す校種間連携」について、さらに《中学校給食在り方検討委員会》では「南丹市におけるこれからの中学校給食の在り方について」、第一回目の協議テーマとして検討協議が行なわれました。いずれも、南丹市の現状と将来を考察し、南丹市と南丹の子どもたちにふさわしい教育の在り方について、熱い議論が展開されました。
今後、この懇話会・検討委員会の会議内容については、順次市教委のホームページ上で公開いたします。
また、中間的な報告がまとまった段階で市民の皆さんにパブリックコメントを行うことにしています。



学校教育環境整備等検討委員会



平成 23 年度教育関係当初予算概要

予算総額：1,759,801 千円

《生涯にわたって学び続けることができる教育基盤づくりの推進》を今年度予算の基本テーマとし、下記3つの重点テーマを定め、総合的・計画的な取組を推進するための予算を計上しております。重点テーマ毎に主な施策を紹介いたします。

重点テーマ① 『次代を担う子どもの学校教育環境の整備・充実』

- **生きる力を育む学校教育環境整備事業（802 千円 新規）**
 - 教育学等の専門分野に係る学者や、教職経験者等による検討組織を設置し、これからの小学校における学校教育環境の在り方について検討を重ねます。
 - 食に関する有識者や保健・医療・農政の関係者による検討組織を設置し、具体的な中学校給食のあり方について検討を重ねます。

- **小学校改修事業（24,400 千円）**

学校の安心安全確保のため、体育施設の耐震補強計画（新庄小・富本小・吉富小）、校舎の耐震補強設計（富本小）・耐震診断（胡麻郷小）を実施します。
- **中学校改修事業・改築事業（197,800 千円）**

美山中学校特別管理棟校舎の耐震改築工事及び給食未実施校における給食実施を見据えた配膳室整備のための実施設計を行います。

重点テーマ② 『学校の自主性・主体性を高め、特色ある学校づくり支援を通じた学校教育の充実と推進』

- **教育創造事業（14,800 千円 新規）**

生きる力を育む教育施策の取組として、学力向上や体験活動、地域連携等、学校の主体的で創造ある取組を支援します。
- **家庭学習支援事業（200 千円 新規）**

CATV を活用して、児童生徒の学習機会を広く提供し、学習意欲の向上と学力の向上につなげる家庭学習を支援します。
- **ことばの力育成事業（5,000 千円 新規）**

中学校ブロック（旧町）毎に、ことばの力育成指導員を配置し、児童生徒のことばの力の育成を図ります。

- **特別支援教育支援員等配置事業（14,500 千円）**

特別支援教育に必要な支援員等を配置することにより、教育条件の整備を図り、教育上の課題解決をめざします。
- **南丹市立保・幼・小・中連携推進事業（700 千円）**

保育所・幼稚園と小学校との円滑な接続を図る取組や、各中学校ブロック内における小学校間及び小・中学校間での研究実践を促進します。
- **もうすぐ1年生体験入学推進事業（204 千円）**

小学校入学後の生活習慣や学習習慣の変化にスムーズに対応できるように、保育所・幼稚園児の小学校への体験入学等の機会を充実します。

重点テーマ③ 『市民相互のふれあい・学びあいを深める社会教育の充実』

- **家庭教育支援事業（210 千円）**

市内の幼・小・中学校や PTA と連携して実施する家庭教育に関する学習機会を提供して子育てとともに親育ちを支援します。
- **学校支援地域本部事業（210 千円 新規）**

地域全体で学校教育を支援する体制づくり、社会全体で子どもを育てる機運を高めるための事業として、八木中学校を中心に進めます。
- **青少年スポーツ育成事業（409 千円）**

生涯にわたってスポーツに親しむためのスポーツ指導の充実や、団体の育成を図ります。

- **読書ボランティア育成指導事業（2,440 千円 新規）**

保・幼・小・中学校を巡回しての読み聞かせ活動や、PTA 等と連携した家庭での読書力の向上をめざします。
- **人権教育事業（563 千円）**

「南丹市人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、様々な機会を通じた自発的な学習活動の促進と充実を図ります。
- **青少年活動事業（960 千円）**

なんたんわくわくキッズや放課後子ども推進教室等の青少年活動を支援します。

南丹市教育委員会は、未来を担う子ども達に、古くから伝わる伝統芸能について、その魅力を知ってもらい、体験することで、自国文化への愛着を持たせたり、表現力や思考力の向上につなげたりすることが大切だと考え、「府次世代文化継承事業」を積極的に活用しています。

今年度は、富本小学校と八木小学校での事業を教育計画に位置づけています。

6月23日には、八木公民館で落語家の桂米二さんによる落語体験活動が行われ、富本小全校児童が落語の所作や語り口を学びました。この一年間、六年児童が落語を通してことばの力を高める学びを続けます。

また、八木小学校では、2学期以降、狂言活動についての学習が計画されています。狂言を楽しみながら、ことばの力を高めていきます。

◆次世代文化継承とことばの力◆
落語体験 富本小学校
狂言体験 八木小学校

南丹市教育委員会では、各種研修講座を実施して幼稚園・小学校・中学校教員の教師力向上に努めています。

6月17日には、若手教員対象「アビリティアップ研修講座」、一般教員対象の「学力向上・充実講座」と「特別支援教育スキルアップ講座」の一斉開講式を、市庁舎会議室で行いました。

開講式の中で、各研修講座の受講者総計を代表して5名の先生方が、熱意あふれる抱負を述べられました。

児童生徒の学力向上に向けての授業力アップや幼児・児童・生徒の内面理解をより深めていくために、今後も教師力アップに向けた研修事業を推進していきます。

南丹市教育委員会主催事業
『教職員研修講座』で教師力 UP!!

◇ 南丹市教育委員会 これからの主な行事予定 ◇

- 8月25日（木） 午後1時30分から 於：日吉町生涯学習センター
第1回『子どもの主張大会』
 - ・・・南丹市立学校の小学5年から中学3年までを対象とし、「ことばの力」の育成を目的とした意見発表会です。[お問い合わせ先：学校教育課]
- 10月21日（水） 於：日吉町生涯学習センター
第1回『南丹市「きらり・本のことば」コンクール』
 - ・・・読書活動への意欲を高め、本に興味をもつ契機とするものとして、市立の小・中学校の児童生徒を対象に実施するもので、感動した本を紹介するコンクールです。[お問い合わせ先：学校教育課]
- 10月29日（土）～11月6日（日） 於：園部B&G海洋センター体育館
国民文化祭関連 『南丹市「我が校のものづくり」展』
 - ・・・「ものづくりのまち南丹市」の教育実践版として位置づけ、ものづくりを通して創造意欲を高め、思考力や表現力等を育成することをねらいとして開催する児童生徒達の作品展です。[お問い合わせ先：学校教育課]

※次回の『南丹市の教育』は、2学期末（12月頃）発行予定です。

6月18日（土）に丹波自然運動公園を会場に「口丹波陸上競技大会」が行われました。南丹市立中学校からも多数の生徒が、本大会にエントリーし、それぞれの種目に真剣な表情で競技に出場しました。

十六校で競った総合順位では、十二連覇をねらった園部中が、僅か一点差で総合一位に、八木中が同六位、美山中が十二位、殿田中が十三位と、各校ともそれぞれの得意種目を中心に健闘しました。

また各選手は、自分の目標に向かって積み重ねてきた日々の努力の成果を存分に発揮でき、それぞれに立派な成績を収めました。

口丹波中学校陸上競技選手権大会
今年も市内4校生徒が大活躍！